

■第13回 若手の会勉強会のご案内

低温工学・超電導学会 若手の会では、若手研究者・技術者・学生さんの参加者を想定したオムニバス形式での勉強会をハイブリッド（現地+オンライン）開催いたします。第13回目は近年注目が集まっている高温超電導材料を使った核融合炉の研究開発に関する若手の取り組みにフォーカスし、高温超電導と核融合関連の研究開発をテーマに3名の方から研究紹介をしていただきます。他分野の方にも分かりやすく、最近の動向などと併せて知ることのできる貴重な機会になると思います。さらに、現地参加者を対象に東京都立大学南大沢キャンパスの見学ツアーも企画しております。ご都合のつく方はぜひ、現地にご参加ください。低温工学や超電導の各分野の若手や学生の皆さんのご参加をお待ちしております。

テーマ：高温超電導と核融合関連の研究開発

日時： 2026年3月23日（月）13:30~17:00

場所： 東京都立大学 南大沢キャンパス 11号館103会議室+オンライン（Zoom等を予定）

アクセス：京王相模原線「南大沢」駅から徒歩約10分

キャンパスマップ：https://www.tmu.ac.jp/campus_guide/map.html ※②が11号館

※現地参加は、会場の収容人数の関係で50名までとなります。定員になり次第、現地参加を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

参加費：無料

参加資格：なし ※オンライン参加者はカメラとマイクをご準備ください。

プログラム（講演は質疑込み、敬称略）：

13:30~13:50 開会あいさつ、参加者から自己紹介

13:50~14:35 「核融合炉開発の世界動向と導体・マグネット開発に向けた核融合科学研究所の取り組みの紹介」
小野寺 優太（核融合研、助教）

14:40~15:25 「ナノ組織制御された新奇複合型人工ピンによるFF-MOD法REBCO薄膜の磁場中 J_c 向上」
石井 涼太（都立大、D3）

15:30~16:15 「核融合応用に向けた高い照射耐性を有するハイエントロピー型REBCOの開発」
山下 愛智（都立大、助教）

16:15~16:20 閉会あいさつ

16:20~17:00 見学ツアー（現地のみ）

※17:30時頃より南大沢駅 or 橋本駅周辺で有志による懇親会を行う予定です。

参加申込方法：

・【推奨】Google formsにアクセス可能な方はこちらから <https://forms.gle/8gSkzUjZPvJGWiYt8>

・Google formsが利用できない方は、①氏名/②所属/③連絡先(Tel)/④現地orオンライン/⑤懇親会の参加予定（現地のみ）を記載の上、E-mailにて下記連絡先までお申込下さい。

現地参加締切：2026年3月6日（金） ※締切を過ぎた場合は、下記お問合せ先まで直接ご連絡ください。

お問合せ先：NIMS 武田泰明 E-mail: TAKEDA.Yasuaki@nims.go.jp